山梨県 公立高入試 社会 セット2 前半

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。
問1〜6（全11問の前半）

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　1925年に普通選挙法と治安維持法が同時に制定された背景にある、当時の政府の意図を説明したものとして最も適切なものはどれですか。

- ○ 大日本帝国憲法を改正して天皇の権限を縮小し、議会中心の政党政治を永遠に継続させる仕組みを構築するため。
- ○ 国民の政治参加への要求に応えて選挙権を拡大する一方で、社会主義や共産主義の広がりによる社会体制の変革を抑え込むため。
- ○ 第一次世界大戦後の好景気を背景に、国民の自由な経済活動を促進し、民主主義的な教育を全国に普及させるため。
- ○ ソ連との国交が回復したことを受け、日本国内の労働運動を政府の管理下に置き、女性の社会進出を法的に支援するため。

問2　歴史調査において、空襲被害を受けた当時の「市街図」と、生存者への「聞き取り調査」の両方を活用することの意義として、最も適切な説明はどれですか。

- ○ 公的な地図に記された建物の配置と、個人の詳細な経験を照らし合わせることで、記録に残りづらい細かな被害状況まで明らかにできるため。
- ○ 現在の地図と当時の市街図を比較することで、戦後の都市開発が法律に基づいて正しく行われたかを監視するため。
- ○ 当時の市街図から土地の価格を算出し、現代の不動産価値と比較することで経済的な損失のみを正確に計算するため。
- ○ 聞き取り調査によって得られた個人の主観的な感想を、人口推移などの数値データのみを用いて客観的に否定するため。

問3　古代中国において建設され、現在は世界遺産にも登録されている「万里の長城」は、どのような目的で築かれた施設ですか。その背景として最も適切な説明を選びなさい。

- ○ コロンブスなどの航海者がもたらす西方文化を遮断し、鎖国体制を維持するため
- ○ 黄河の氾濫による被害を食い止めるため、大規模な堤防として活用するため
- ○ 大航海時代に海外から訪れるキリスト教の布教を制限し、宗教的統一を図るため
- ○ 北方の異民族による侵入を防ぎ、自国の領土を防衛するため

問4　ソマリアやアフガニスタンなど、栄養不足人口の割合が50パーセントを超えるような非常に高い数値を示す国々において、安定した食料供給を妨げている主な社会的要因として適切なものはどれですか。

- ○ 長年にわたる地域紛争や内情不安による社会的な混乱
- ○ 国土の大部分が砂漠地帯であり農業に適さないこと
- ○ 国土面積が広大であるため食料輸送に時間がかかること
- ○ 最先端のバイオテクノロジーを用いた農業が普及していないこと

問5　十字軍の遠征が失敗に終わり、教皇や教会の権威が揺らぎ始めた後のヨーロッパでは、教会のあり方を批判する動きが起こりました。ドイツにおいて「教会の免罪符（贖宥状）を購入することで罪の許しが得られると主張する説教者は間違いである」という意見書を発表し、宗教改革を始めた人物は誰ですか。

- ○ ジャン・カルバン
- ○ マルティン・ルター
- ○ フランシスコ・ザビエル
- ○ イグナティウス・ロヨラ

問6　日本における「社会福祉」の役割と目的について、その背景を含めた説明として最も適切なものはどれですか。

- ○ 生活に困窮する人々に対し、憲法25条に基づき国が最低限度の生活を保障するために現金を支給する仕組み
- ○ 予防接種や公害対策、上下水道の整備などを通じて、国民全体の健康増進や衛生的な環境を維持する仕組み
- ○ 病気、怪我、失業などに備え、国民があらかじめ保険料を出し合い、いざという時に給付を受ける仕組み
- ○ 高齢者や障がい者が、その人らしい尊厳を保ちながら社会の一員として自立した生活を営めるよう、必要な支援を行う仕組み

山梨県 公立高入試 社会 セット2 前半

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 1925年に普通選挙法と治安維持法が同時に制定された背景にある、当時の政府の意図を説明したものとして最も適切なものはどれですか。

- ○ 大日本帝国憲法を改正して天皇の権限を縮小し、議会中心の政党政治を永遠に継続させる仕組みを構築するため。
- ● 国民の政治参加への要求に応えて選挙権を拡大する一方で、社会主義や共産主義の広がりによる社会体制の変革を抑え込むため。
- ○ 第一次世界大戦後の好景気を背景に、国民の自由な経済活動を促進し、民主主義的な教育を全国に普及させるため。
- ○ ソ連との国交が回復したことを受け、日本国内の労働運動を政府の管理下に置き、女性の社会進出を法的に支援するため。

問2 歴史調査において、空襲被害を受けた当時の「市街図」と、生存者への「聞き取り調査」の両方を活用することの意義として、最も適切な説明はどれですか。

- ● 公的な地図に記された建物の配置と、個人の詳細な経験を照らし合わせることで、記録に残りづらい細かな被害状況まで明らかにできるため。
- ○ 現在の地図と当時の市街図を比較することで、戦後の都市開発が法律に基づいて正しく行われたかを監視するため。
- ○ 当時の市街図から土地の価格を算出し、現代の不動産価値と比較することで経済的な損失のみを正確に計算するため。
- ○ 聞き取り調査によって得られた個人の主観的な感想を、人口推移などの数値データのみを用いて客観的に否定するため。

問3 古代中国において建設され、現在は世界遺産にも登録されている「万里の長城」は、どのような目的で築かれた施設ですか。その背景として最も適切な説明を選びなさい。

- ○ コロンブスなどの航海者がもたらす西方文化を遮断し、鎖国体制を維持するため
- ○ 黄河の氾濫による被害を食い止めるため、大規模な堤防として活用するため
- ○ 大航海時代に海外から訪れるキリスト教の布教を制限し、宗教的統一を図るため
- ● 北方の異民族による侵入を防ぎ、自国の領土を防衛するため

問4 ソマリアやアフガニスタンなど、栄養不足人口の割合が50パーセントを超えるような非常に高い数値を示す国々において、安定した食料供給を妨げている主な社会的要因として適切なものはどれですか。

- ● 長年にわたる地域紛争や内情不安による社会的な混乱
- ○ 国土の大部分が砂漠地帯であり農業に適さないこと
- ○ 国土面積が広大であるため食料輸送に時間がかかること
- ○ 最先端のバイオテクノロジーを用いた農業が普及していないこと

問5 十字軍の遠征が失敗に終わり、教皇や教会の権威が揺らぎ始めた後のヨーロッパでは、教会のあり方を批判する動きが起こりました。ドイツにおいて「教会の免罪符（贖宥状）を購入することで罪の許しが得られると主張する説教者は間違いである」という意見書を発表し、宗教改革を始めた人物は誰ですか。

- ○ ジャン・カルバン
- ● マルティン・ルター
- ○ フランシスコ・ザビエル
- ○ イグナティウス・ロヨラ

問6 日本における「社会福祉」の役割と目的について、その背景を含めた説明として最も適切なものはどれですか。

- ○ 生活に困窮する人々に対し、憲法25条に基づき国が最低限度の生活を保障するために現金を支給する仕組み
- ○ 予防接種や公害対策、上下水道の整備などを通じて、国民全体の健康増進や衛生的な環境を維持する仕組み
- ○ 病気、怪我、失業などに備え、国民があらかじめ保険料を出し合い、いざという時に給付を受ける仕組み
- ● 高齢者や障がい者が、その人らしい尊厳を保ちながら社会の一員として自立した生活を営めるよう、必要な支援を行う仕組み